

ほほえみだより

地域での生活支援をみんなの手で



理事長 橋本 律子

「ほえみ」の理事長の重責を担わせていただくことになりました。法人資格を取得して十三年、この間、行政、地域の皆様方にはあたたかいご理解ご支援を賜り事故なく過ごさせていただきましたことに、深く感謝申し上げます。

元氣村、青少年自立支援ホーム「二歩」のスタートを機に多世代交流を目指し、楽しい居場所づくりに努めてまいりました。老人介護、青少年の社会進出のサポートが社会保障の鍵となる今、いつでも、誰もが参画できるシステムを市民ならではの視点で企画していけるよう会員揃って尽力してまいります。「ボランティア」も楽しく意義あるものにしていきたいものです。今後の皆さんのご協力をお願いいたします。



青少年自立支援ホーム一步の活動より

さまざまな体験活動に参加しています。



所長 奥村容久

今年度の通所生は、認定者6名と相談対応者4名の計10名で運営しています。「ひきこもり」と言われる若者の多くは、社会に一步を踏み出せない、人との人間関係がうまく結ばない、自分の行動に自信がもてないなどの悩みを抱えています。また、昼夜逆転現象がみられ、朝起きて朝食をとり活動するといった生活リズムが確立されていないこともあり、就労に結びつけるまでにはかなりの期間が必要です。

そこで、身体を使って汗を流すさまざまな体験活動を取り入れています。先日は、畑に夏野菜の植え付け作業を行いました。また、甲賀町のぶどう栽培をしてもらえる農家をお願いして、ぶどうの剪定作業をすることにしました。通所生も興味をもって活き活きと活動していましたが、こうした活動を積み重ねていく中で、自分自らが考え行動するきっかけになればと願っています。



ぶどう園での作業風景



手芸作品をサンサン広場にて展示販売



畑作業夏野菜の植付け

学習支援事業「学んでいコウカ」

今年度から、甲賀市内の生活困窮者家庭への学習支援事業が始まりましたが、NPO法人「ほえみ」がこの事業の委託を受け、4月14日から事業を開始しました。

市内の小・中・高の児童・生徒で、生活保護受給世帯、ひとり親家庭、不登校の子どもを対象に、毎週木曜日の午後6時から9時まで、夕食の提供と学習支援を行っています。

食事は「ほえみ」の食事ボランティアの方にお願いし、学習支援は大学生や塾の先生、教員OBの方にお願いしてほとんどマンツーマンで教えていただいています。現在15名の登録があり、18名のスタッフで対応しています。

食事は和やかなよい雰囲気になっており、学習も小・中のグループに分かれて進められています。また、いろいろな人の話を聞く機会を設けたり、簡単な料理づくりやお菓子づくりの活動もしています。

食事、学習時のようすの風景



お問い合わせ

住所 甲南町葛木1399-5
事務局 0748-86-6406(橋本)

Eメールアドレス il-ppo@ac-koka.jp

サロン体験募集

毎週水曜日 9時30分～3時30分

お一人暮らしの方、要支援の方々一度遊びにお越し下さい。